

令和4年度
河川情報シンポジウム

日時

令和4年 12月2日 金

開場 9:30/ 開演 10:00/ 終了 17:00 (予定)

会場開催

ベルサール半蔵門

(住友不動産半蔵門駅前ビル 2F)

入場無料

定員 170名

ライブ配信

ZOOM

安定した通信環境を確保するために
参加人数を制限させていただきます

定員 500名

新型コロナウイルスへの対応を考慮し、密な状況を回避した
少人数での会場開催と、ライブ配信の2方式で実施します

プログラム ※敬称略

■10:00 開会 主催者挨拶

■10:10 基調講演

「行動変容を支える知の統合」－質の高い社会づくりを目指して－

小池 俊雄 (国研) 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター長

■11:15 基調講演

「“共感放送”をヒントにした減災コミュニケーションの重要性」

大牟田 智佐子 毎日放送 報道情報局 部次長

■12:20 昼食休憩

■13:30 特別講演

「河川情報に関する最近の取組」

藤田 士郎 国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室長

■14:20 研究助成講演

「流木流出の一連の過程に基づく、流木流出統合物理モデルの構築」

小森 大輔 東北大学大学院 工学研究科 土木工学専攻 准教授

■15:10 休憩

<技術検討報告>

■15:30 「多言語版マイ・タイムライン検討ツール(逃げキッド)の開発と今後の展開について」

有友 春樹 流域情報事業部

■16:00 「ベトナムにおける洪水被害軽減のための水防災情報システムの構築」

－降雨流出氾濫モデル (RRI) 適用とダム運用高度化の支援－

グエン ホアイ タイン 危機管理業務部

■16:30 「実測・予測河川水位のリアルタイム VR 可視化」

銭 潮潮 河川情報研究所 研究第三部

■17:00 閉会

主催 一般財団法人 河川情報センター

令和4年度 河川情報シンポジウム

プロフィール

基調講演 「行動変容を支える知の統合」 －質の高い社会づくりを目指して－



小池 俊雄 (国研) 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM) センター長
東京大学名誉教授、日本学術会議会員
専門は河川工学、水循環の科学、環境心理学。地球観測データ統合融合利用のための「データ統合・解析システム (DIAS)」の開発を主導するとともに、河川流域規模から地球規模の水循環の観測や予測のため、衛星マイクロ波リモートセンシングによるアルゴリズム、観測データと数値モデルを組み合わせたデータ同化手法、分布型流出モデル等を世界に先駆けて開発。また合意形成を目的とした環境評価や行動に関する心理プロセスの研究を進める傍ら、河川事業に関わる合意形成の実務に貢献。主な受賞は、IPCC2007年ノーベル平和賞受賞貢献感謝状 (2007)、中国科学院アインシュタイン教授賞 (2009)、2010年日本水大賞国際貢献賞 (2010)、水文・水資源学会学術賞 (2015) 等。

基調講演 「“共感放送” をヒントにした 減災コミュニケーションの重要性」



大牟田 智佐子 毎日放送 報道情報局 部次長
兵庫県立大学 客員研究員
1994年テレビ報道の地震専門記者となり、半年後に阪神・淡路大震災発生。以降、災害専門記者としてテレビ報道・ラジオ報道で取材を続ける。災害専門ラジオ番組「ネットワーク1・17」ではプロデューサーも務め地震防災についてのわかりやすい記者解説で定評を得る。現在はテレビニュースのアーカイブを担当。仕事の傍ら兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科博士後期課程を修了。
「メモリアル・コンファレンス in 神戸」実行委員 (1996~2005)、減災報道勉強会「関西なまずの会」会長 (2020~)。
主な受賞に、科学技術映像祭科学技術庁長官賞 (1997)、防災まちづくり大賞総務大臣賞 (2002)、日本ギャラクシー賞選奨 (2004)、日本災害情報学会廣井賞 (2008)。



ベルサール半蔵門 (住友不動産半蔵門駅前ビル 2F)
東京都千代田区麹町 1-6-4 TEL:03-3265-9301

■最寄り駅 (東京メトロ)
(半蔵門線) 半蔵門駅 3b 番出口 直結
(有楽町線) 麹町駅 1 番出口 徒歩 6分

新型コロナウイルス対応に関するお願い

- ★ 万一の場合の連絡先把握のため、必ず受付をお願い致します。
- ★ 受付の検温で 37.5 度以上の方は入場をお断りさせていただきます。
- ★ 必ずマスクの着用をお願い致します。



令和4年度 河川情報シンポジウムは、土木学会の CPD プログラム認定を受けています。
教育分野：H,N,O 単位：5.4 単位
※土木学会以外の CPD に単位を登録する際、受講したことがプログラムとして認められるかどうかは、各団体のルールに従うこととなります。

ご参加をご希望される方は事前申し込みが必要です

お問い合わせ先

一般財団法人 河川情報センター 〒102-8474 東京都千代田区麹町 1 丁目 3 番地 ニッセイ半蔵門ビル
事務局：企画・調整部 E-mail:sympo@river.or.jp
TEL:03-3239-8447 FAX:03-3239-0929

Web 申込サイト

http://www.river.or.jp/koeki/events/sympo/r04_info.html

申込の留意点

上記 **Web サイトからの申込受付のみ (先着順)** とさせていただきます。

(ご希望される聴講方法を選択していただきます。)

- 会場での聴講
定員の 170 名に達した時点で申込締切とさせていただきます。
なお、会場席については、左右は 1 席空け、前後は千鳥状に位置をずらした配置とさせていただきます。
- オンライン聴講
定員の 500 名に達した時点で申込締切とさせていただきます。
- 申込結果
会場聴講、オンライン聴講の申込結果については、メールでご連絡させていただきます。
オンラインで聴講される方には、会議室の URL 等を、後日、メールでご連絡させていただきます。
会場で聴講された方には、シンポジウム終了後、会場で受講証明書 (捺印) をお渡し致します。
オンラインで聴講された方は、上記 Web サイトから、ご希望される CPD 申請団体の受講証明書をダウンロードしてください。
受講証明書の発行に際しては、土木学会が定めた判断基準 (令和 2 年 10 月 6 日付け) に従って、**受講して得られた学びや気付き (感想) を 100 文字以上**で、事務局 (sympo@river.or.jp) に提出していただきます。
提出様式を上記 Web サイトからダウンロードし、学びや気付き (感想) をご記入の上、必要事項を入力された受講証明書と共に、事務局までメールでご提出をお願い致します。
事務局においてご提出いただいた内容を確認後、各団体用の受講証明書 (捺印) をメールでお送り致します。
- CPD 受講証明

